

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年1月3日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「」

1、 みんなでたたえましょう（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書9章1～8節

イエスは舟に乗って湖を渡り、自分の町に帰って来られた。すると、人々が中風の人を床に寝かせたまま、イエスのところへ連れて来た。イエスはその人たちの信仰を見て、中風の人に、「子よ、元気を出しなさい。あなたの罪は赦される」と言われた。ところが、律法学者の中に、「この男は神を冒瀆している」と思う者がいた。イエスは、彼らの考えを見抜いて言われた。「なぜ、心の中で悪いことを考えているのか。『あなたの罪は赦される』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらが易しいか。人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう。」そして、中風の人に、「起き上がって床を担ぎ、家に帰りなさい」と言われた。その人は起き上がり、家に帰って行った。群衆はこれを見て恐ろしくなり、人間にこれほどの権威をゆだねられた神を賛美した。

子どもカテキズム問28：主イエス・キリストの救いは、どのようにして私たちのものとなるのですか。

答え：私たちが持っている正しさや賢さ、そのほか、どんな良いものでも、自分の力で救いを手に入れることはできません。救いは、ただ神さまの恵みとして与えられるのです。

おはなし 「子よ、元気を出しなさい」

狩野照乃先生

皆さん、新しい年を迎えましたが如何お過ごしでしょうか。冷たく乾いた空気によって、新型のウイルスが猛威を振るっていますが、こうしている間も頑張っている人たちがたくさんいます。施設や病院で働いている人たち、人や物を運んでいる人たち、そして毎日お店で働いている人も頑張っています。皆さんは今日、何を頑張りましたか。

今回の聖書箇所は、「人々が中風の人を床に寝かせたまま、イエスのところへ連れて来た。」と書かれています。「中風」とは体が思うように動かさない麻痺のことです。足が動かさない人は歩けなくなり、手が動かさない人は食事や排泄といった日常生活の動作が一人でできなくなってしまいます。（ちなみに2018年発売開始の「聖書協会共同訳」では「体の麻痺した人」と訳してあります。）

ここに書かれている中風の方は、腰から下が動かさなかったのでしょうか、自分で起きて歩くことができないため、床に寝かせた状態で知人に運ばれてきました。イエス様はその人たちの信仰を見て、中風の人に言われました。「子よ、元気を出しなさい。あなたの罪は赦される」ここでいう「子」とは、創造主であられる天の父なる神様に対する「子」という意味です。イエス様は中風の人を励ましたあと「あなたの罪は赦される」と言われます。この時代、病気はその人が罪を犯したからだと考えられ、現

在でもそれを信じている人々がいます。実際、私も病気で寝込んだときに「お前の性格が悪いからだ」とか、クリスチャンから「信仰が足りないからだ」と言われたことがあります。このようなことを言われた人はとても傷つきます。中風の人も、大変つらく悲しい想いをしていたことでしょうか。その人に対してイエス様が「あなたの罪は赦される」と言われたことで、どれほど心が癒されたことでしょうか。そして心を癒していただいたあとに、体も癒していただきました。祭司でも何でもない、ただの男が「あなたの罪は赦される」と宣言したのを見た律法学者は「神を冒瀆している」と心の中で思います。イエス様はそれを見抜いて指摘され、さらに奇跡を起こされました。このことを大勢の人々が見て驚き、これほどの権威を人にお与えになった神さまを崇めたのです。

この聖書箇所は中風の人と律法学者が対比されています。一方は社会から見下されて蔑まされている人で、もう一方は社会的地位が高く人々から尊敬されている人です。社会から価値の低い者と蔑まされている人は、信仰を強く持って「この人なら癒してください」という確信を持って実行しました。そしてイエス様はその人を癒されたのです。さらにそれを見ていた人々は、律法学者が判断する神様ではなく、イエス様に権威をお与えになった神様を崇めたのです。ここに本当の神様による恵みがあります。私たちはみんな罪を犯した罪人ですが、その罪をお赦しになるお方はイエス様しかいらっしゃらないということをおぼえて、今年も感謝して歩みましょう。

ではお祈りします。目を閉じて神様に心を向けてください。天にいらっしゃる父なる神様、今週も聖書を学ぶときを与えてくださり感謝します。私たちの罪は私たち自身で救うことは無く、父と子と聖霊によって赦され救われることをおぼえて感謝します。今年も、私たちのことを誰よりも愛してくださっている神様の御言葉を守ることができるよう。今週も神様にすべてを委ねて、お互いを思いやり、喜びの中で、主と共に歩いていく事ができますように。わたしたちの救い主イエスさまのお名前を通してお祈りします。アーメン。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂 2 階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

朝礼拝においでの際におささげください。

56、歩こうイエスの道を (こどもさんびかをお用ください)